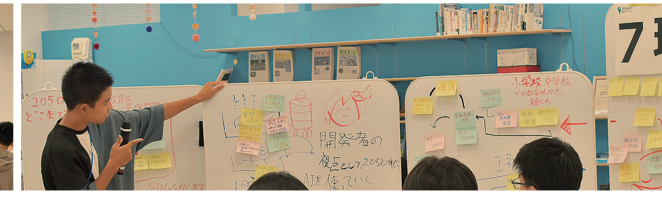
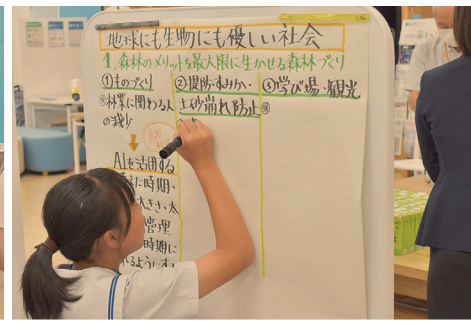
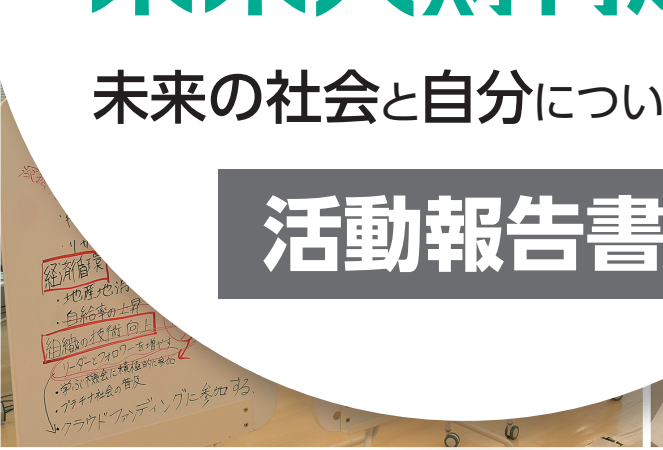


2023年度 プラチナ 未来人財育成塾

未来の社会と自分について考える

活動報告書



【主催】 一般社団法人プラチナ構想ネットワーク
【協力】 東京都市大学

【発行】 一般社団法人プラチナ構想ネットワーク
〒100-8141 東京都千代田区永田町2-10-3 東急キャピトルタワー 9階
TEL 03-6858-3546 FAX 03-5204-9563
E-mail jiminfo@platinum-network.jp





2023年
8月5日(土)▶8日(火)

東京都市大学
二子玉川夢キャンパス



2023年度 プラチナ未来人財育成塾@二子玉川

～未来の社会と自分について考える～



●目次

- 主催者メッセージ……………2
- 開催概要……………3
- プログラム……………4
- 講義・講師紹介……………6
- ワークショップ型授業……………8
- 参加者の声……………11
- 授業・グループワークの様子……………14
- ご協力いただいた皆様……………21

2023年度「プラチナ未来人財育成塾」の開催にあたりまして、多大なご協力を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。

2013年よりスタートした「プラチナ未来人財育成塾」は今年で11回目を迎えることが出来ました。会場は昨年に引き続き、豊かな自然と都市の共存を実践するまち、二子玉川を舞台に開催致しました。

東京大学「プラチナ社会」総括寄付講座の代表である菊池康紀准教授を塾長とし、全国から36名の中学生が参加いたしました。

4日間のプログラムでは「未来の社会と自分について考える」をテーマに、各分野を代表する講師による講義と、大学生チューター25名とのグループワークを通して、未来のあるべき社会像と、未来に生きる自分自身について真剣に考えました。また、昨年度に引き続き会期後半2日間では、当法人で実施している会員自治体職員向け構想スクールに参加している社会人12名も一緒に会場に参加をし、中学生・大学生とお互いの意見交換を行いました。

プラチナ構想ネットワークでは理念の形成普及、人財育成、社会実装の3つを軸に活動して参りましたが、現在、社会実装に向けたプロジェクトが、真の実装段階に入りつつあります。

プラチナ未来人財育成塾で学んだ生徒たちと一緒に社会課題に取り組む日も遠い未来の話ではありません。これも偏に皆様の継続的なご支援の賜物と厚く御礼申し上げますとともに、未来を担う人財の育成に、より一層のご理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

この度のプラチナ未来人財育成塾の開催にあたりまして、講師の先生方をはじめ、荒川区、菊池市、琴浦町、西之表市、久山町、南伊豆町、東京都市大学および同大学夢キャンコミュニケーター、株式会社やまとよ、その他多くの方々に御支援と御協力を賜りました。誠にありがとうございます。

皆様のお力添えにより、2023年度「プラチナ未来人財育成塾」は、充実した4日間を以て終えることができました。重ねて御礼申し上げます。

一般社団法人プラチナ構想ネットワーク

会長 小島 宏



「プラチナ未来人財育成塾」の開催目的

プラチナ社会とは、「エコロジーで」「資源の心配がなく」「老若男女がだれでも活躍し」「心もモノも豊かで」「雇用のある」活力に溢れた快適な社会です。一般社団法人プラチナ構想ネットワーク（以下、当会）は、プラチナ社会の実現に向けての理念の形成普及、人財育成、社会実装を主なテーマとして活動しています。

プラチナ未来人財育成塾は全国の中学生を対象に、プラチナ社会実現に寄与する「未来のリーダー」育成を目的として開催しています。講義やグループワークを通じて当会が掲げるプラチナ社会の理念を学び、未来の社会や自分について考えます。グループワークには、大学生チューターが「まとめ役」として参加し、多世代での交流を通じて、議論を深めます。

① 開催期間

2023年8月5日(土)～8月8日(火) 4日間

② 会場

東京都市大学 二子玉川夢キャンパス
(東京都世田谷区玉川2-21-1 二子玉川ライズ・オフィス8階)

③ 参加者

中学生（1年生～3年生）36名（全国12の都府県より参加）

④ プログラム

● 講義

各分野で活躍する6名の講師による先端の講義を通して「プラチナ社会」に対する理解を深め、未来の社会を考えるヒントや理想、社会課題の解決に向かう姿勢などについて学びました。

● グループワーク・発表会

中学生5～6名のグループ単位で、講義の振り返りや課題の検討、成果物の制作を行い、最終日にグループごとに発表を行いました。グループでは、メンバーの意見を聴きながらグループとしての成果をまとめるプロセスを、大学生チューターの支援のもと体験しました。

⑤ サポート体制

事務局スタッフ10名/看護師1名/東京都市大学 夢キャンコミュニケーター（事務局の支援）

・グループワークのまとめ役、健康管理補助

大学生チューター25名（各グループに3～4名）

⑥ 実施体制

主催 一般社団法人プラチナ構想ネットワーク

協力 東京都市大学

東京大学「プラチナ社会」総括寄付講座

東京大学未来ビジョン研究センター

株式会社やまとよ（音響技術・運営全般・宿泊手配）

足救（看護師）

	1日目 8月5日(土)	2日目 8月6日(日)	3日目 8月7日(月)	4日目 8月8日(火)
9:45	※午前中:会場設営準備	開場・出欠確認	開場・出欠確認	開場・出欠確認
10:00		10:00~10:40 講義② 小宮山 宏 先生 10:40~11:00 質疑応答	10:00~10:40 講義④ 所 千晴 先生 10:40~11:00 質疑応答	10:00~12:00 [グループワーク] 班の発表資料作成 (適宜休憩)
11:00		11:00~12:00 [個人ワーク] 講義振り返り、気づきの書出し [グループワーク] 気づきの共有	休憩 11:10~11:50 講義⑤ 加用 千裕 先生 11:50~12:10 質疑応答	
12:00	(12:00より会場入室可) 12:30 開場・集合 12:40 開講式・ガイダンス	昼食・休憩	昼食・休憩	昼食・休憩 発表準備
13:00	13:10 班ごとに自己紹介 13:20~14:20 アイスブレイク	13:00~14:00 [個人ワーク] 講義振り返り、気づきの書出し [グループワーク] 気づきの共有	13:10~13:30 ストレッチ体操 13:30~14:10 講義⑥ 江間 有沙 先生 14:10~14:30 質疑応答	13:00~14:20 発表会 8分×10班 (発表5分・質疑応答3分)
14:00	休憩	14:00~14:40 講義③ 早坂 信哉 先生 14:40~15:00 質疑応答	休憩	14:20~14:35 構想スクール生 発表 14:35~15:30 講評・修了式・ 記念写真撮影
15:00	14:30~17:00 講義①・質疑応答 ワークショップ 菊池 康紀 先生	休憩 15:10~15:30 ストレッチ体操 15:30~17:00 [個人ワーク・グループワーク] 講義振り返り 気づきの書出し・共有 (適宜休憩)	14:40~17:00 [個人ワーク・グループワーク] 講義振り返り 気づきの書出し・共有 班の発表内容検討 班の発表資料作成 (適宜休憩)	15:30 解散
16:00				
17:00	事務連絡	事務連絡	事務連絡	



対面形式での講義では、中学生は自分たちの目の前で先生が話している迫力を感じました。講義後は、気づいたことや分からなかったことを各自でワークシートに記入し、班のメンバーとのグループワークで共有し、理解を深め、発表会資料作成へとまとめ上げました。また、会場となった東京都市大学二子玉川夢キャンパスにて活動している夢キャンコミュニケーターの皆様には、大学生チューターとして運営にご協力いただきました。



きくち やすのり
菊池 康紀 先生



プラチナ未来人材育成塾 塾長
東京大学 未来ビジョン研究センター 准教授
〔「プラチナ社会」総括寄付講座 代表〕

ワークショップ型授業・講義 2023年8月5日(土) 14:30 ~ 17:00

タイトル 多様な解を考え続ける力とは？

概要 世界にはいろんな価値観や立場、役割があります。今自分が感じている、知っている、考えていることは、もしかすると小さな枠の中でしか考えることができていない可能性があります。世界の中にある問題は複雑で、唯一絶対の正解が無く、多様な解答が存在することがあります。その様々な正解は、考え続けることが重要です。では、考え続けるために必要な力とはなんでしょうか？一緒に、考えてみましょう。

講義に関連した
参考図書

『小さな地球の大きな世界 プラネタリー・バウンダリーと持続可能な開発』 武内和彦、石井菜穂子 監修、谷淳也、森秀行 訳／丸善出版
『東大×SDGs: 先端知からみえてくる未来のカタチ』 東京大学未来社会協創推進本部 監修／山川出版社
『未来探究2050 東大30人の知性が読み解く世界』 東京大学未来ビジョン研究センター 編集／日本経済新聞社

こみやま ひろし
小宮山 宏 先生



一般社団法人プラチナ構想ネットワーク 会長
株式会社三菱総合研究所 理事長／東京大学第28代総長

講義 2023年8月6日(日) 10:00 ~ 11:00

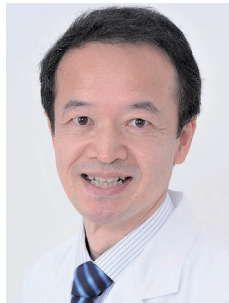
タイトル 2050年の世界から自分を考えてみよう

概要 これから私たちが築いていくべき社会は、既に手に入れた物質的な豊かさや長寿に加え、各人が、充実した人生や生活を楽しめる質の高い社会でしょう。そうした社会を「プラチナ社会」と定義します。環境、資源・エネルギー、高齢化社会などの社会課題を、常識にとらわれない豊かな発想と新産業の創出で解決し、その先にあるプラチナ社会に向かって進んでいくことはありませんか。

講義に関連した
参考図書

『新ビジョン2050』 小宮山宏、山田興一 著／日経BP社
『地球持続の技術』 小宮山宏 著／岩波新書
『課題先進国 日本』 小宮山宏 著／中央公論新社

はやさか しんや
早坂 信哉 先生



東京都市大学人間科学部 学部長・教授

講義 2023年8月6日(日) 14:00 ~ 15:00

タイトル 身近な研究で未来を変えてみる お風呂の医学を例に

概要 元気で長生きすること、健康寿命を延ばすことはいつでもみんなの願いです。そのための研究課題は大学の実験室で考えるだけではありません。毎日の生活の中でのふとしたことがきっかけで、みんなが健康になれるような研究を皆さん自身が将来行うかもしれません。私のお風呂研究を例にお話をします。

講義に関連した
参考図書

『おうち時間を快適に過ごす 入浴は究極の疲労回復術』 早坂信哉 著／山と溪谷社
『最高の入浴法』 早坂信哉 著／大和書房

■ 4日間のワークショップ型授業

「未来の社会と私について考える」をテーマに、4日間の中で個人ワーク、グループワークの時間を設けました。講義を聴くだけでなく、グループの中で自分の考えを表現し、メンバーと共有しながらアウトプットしていく事で、新たな視点や考え方の違いに気づき、多様な解がある事を体験を通して学びました。

ところ ちはる
所 千晴 先生



早稲田大学理工学術院 教授
東京大学大学院工学系研究科 教授

講義 2023年8月7日(月) 10:00 ~ 11:00

タイトル 資源循環とダイバーシティ

概要 経済と環境と社会の調和をはかりながら私たちのWell-beingを向上させる持続可能な社会の構築に向けて、サーキュラーエコノミーに対する期待が高まっています。本講義では、その概念を整理するとともに、カーボンニュートラルとも両立した資源循環を実現するために必要なシステムや技術、多様性確保の重要性などについて考えます。

講義に関連した
参考図書

『資源循環論から考えるSDGs』 所 千晴 著／エネルギーフォーラム
『持続可能な社会への道—環境科学から目指すゴール—』 大政謙次、阿尻雅文、北川尚美、青野光子 編著／日本学術協力財団

かよう ちひろ
加用 千裕 先生



東京農工大学大学院農学研究院 教授

講義 2023年8月7日(月) 11:10 ~ 12:10

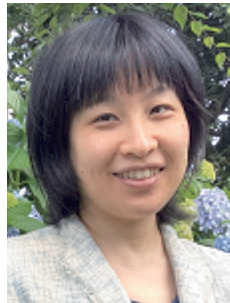
タイトル 世界や日本の森林について学ぼう

概要 森林は二酸化炭素を吸収し、様々な生き物のすみかとなり、土砂災害を防止し、木材や食料を与えてくれるなど、私たち人間に不可欠な存在です。世界や日本の森林の状況、森林が持つ様々な機能や木材の有効利用について講義し、人間と森林が共生していくために、私たちに何ができるかを皆さんと一緒に考えます。

講義に関連した
参考図書

『森林飽和 国土の変貌を考える』 太田 猛彦 著／NHK出版
『森林環境2021』 森林環境研究会 編著／森林文化協会
『森林・林業白書』 林野庁 編著／全国林業改良普及協会

えま ありさ
江間 有沙 先生



東京大学 未来ビジョン研究センター 准教授

講義 2023年8月7日(月) 13:30 ~ 14:30

タイトル 人工知能(AI)と私たちの社会

概要 人工知能(AI)が私たちの生活や社会に浸透していくにつれて、仕事がなくなるのではないかと、どのようなスキルを身に着ければいいのかといった議論がされています。AIと人との関係性は複雑で、人の仕事を支援するものもあれば、人の能力を拡張するものもあります。この講義では、AIにできること、できないことを学んで、これからどのような社会を私たちは作っていきたいのかを受講者の皆さんと考えていきます。

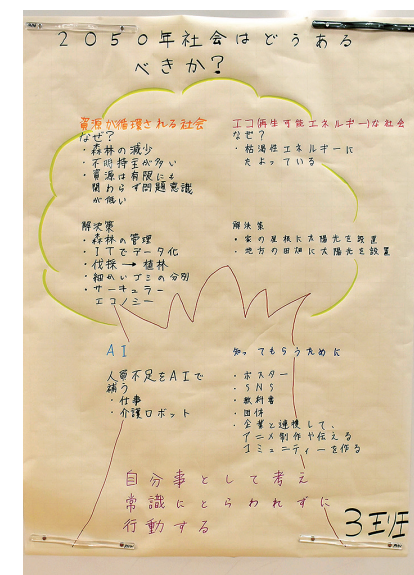
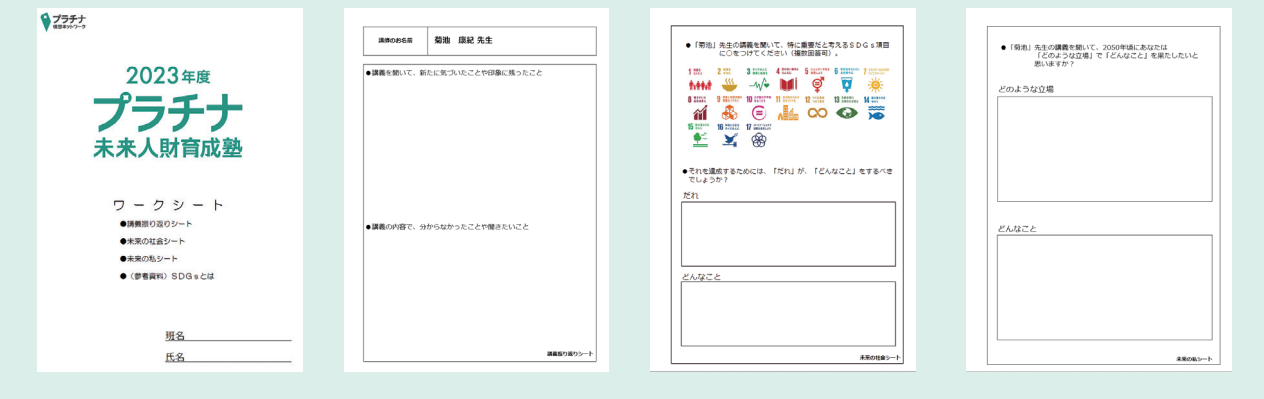
講義に関連した
参考図書

『AIと社会』 江間有沙 著／技術評論社
『残された酸素ボンベ』 標葉靖子、福山佑樹、江間有沙 著／ナカニシヤ出版
『AIに心は宿るのか』 松原仁子 著／集英社

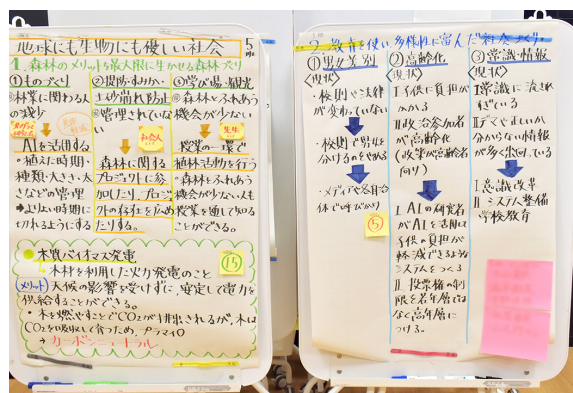
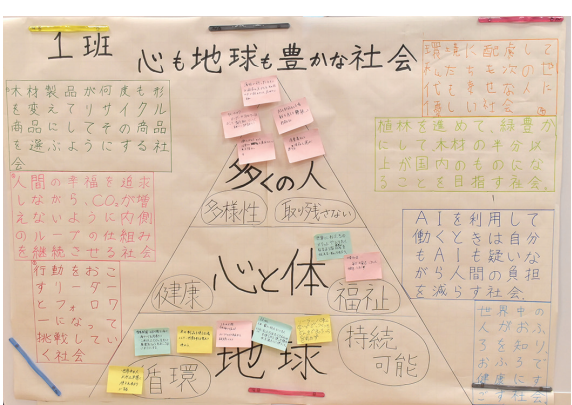
みんなで考えたプラチナ社会

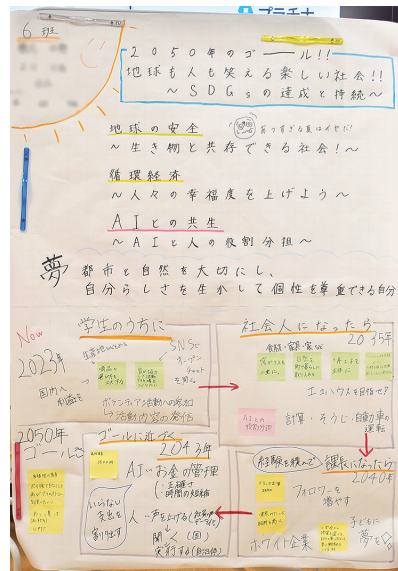
プラチナ未来人材育成塾の塾長である東京大学未来ビジョン研究センター准教授菊池康紀先生の指導の下に、グループワークを通して、他のメンバーの考えや気づきを共有したり、ワークシートを使って自分の考えを可視化し、学び合いながら、講義内容や未来の社会、自分自身について考えました。ワークシート（講義振り返りシート、未来の社会シート、未来の私シート）を活用し、講義振り返りシートでは、気づきや分からなかったことを書き留め、未来を考えるシートでは、SDGs※を参考に2050年に“未来の社会はどうあるべきか”と“未来の自分はどのようにしたいか”を考え、他者との違いや共通点を感じ合いながら沢山の未来を描きました。

※SDGs：Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。
2016年から2030年までの国際目標で、17のゴール・169のターゲットで構成される。

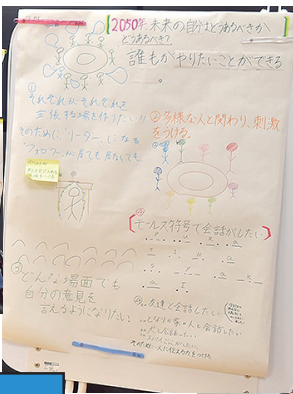
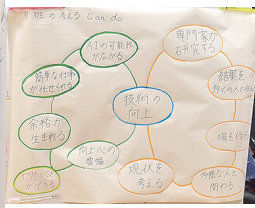
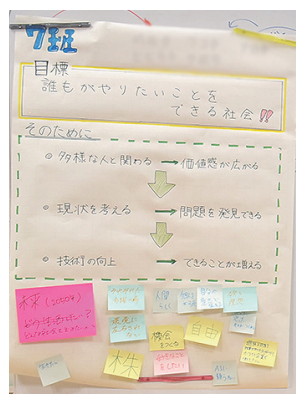


グループワークの発表会では7班ずつに分けて行いました。他の班から出された質問や意見にみんなが耳を傾け、プラチナ社会実現のために出来ること、すべきことを参加生徒、チューター、見学者など、会場にいる全ての関係者と共有しました。





6班



7班

塾長の菊池先生から参加者の皆さんへメッセージ

中学生の皆さん、初対面でも一緒に創りあげる想いが感じられ、素晴らしかったです。チューターの皆さん、ご指導ありがとうございました。

育成塾での経験、日ごろの学校生活に活かしていますでしょうか？「ワークショップ」とは、複数の参加者が一緒に作業をする機会のことであり、どんなことにも活用できます。今回は、講師からの講義を参考にしながら、互いに知識や知恵、意見を出し合っ共々に与えられた課題に取り組むグループワークを通じ、体験型の学習をしてもらいました。多世代の間で対話と共同作業を体験してもらいましたが、上手くいったことも反省したこともあったのではないのでしょうか。育成塾におけるあらゆる経験を、今後の生活の糧にしてもらえればと思います。

様々な価値観を持つ人々が、様々な立場で役割を担いながら、協力しあうことで社会は動きます。より良い社会を形成していくためには、多世代が学びあえる場が大切です。今回のワークショップを通じ、「プラチナ社会」の実現と、皆さんの自己実現に向けたスタートがきれたことと思います。私もそれを目指す1人です。またどこかでお会いしましょう。



東京大学
未来ビジョン研究センター
菊池康紀 准教授

参加した中学生の感想

※未来人財育成塾終了後に行ったアンケートの回答より一部を紹介します。

ほかの県からきた人たちと喋りコミュニケーションが取れたことやチューターの方々の面白い話が聞け、とても良い4日間を過ごすことができて楽しかった。
(中学1年生)

自分の意見や質問に困った時、チューターの方が私の考えに近いヒントなどを教えてくれたり、グループの中学生が助けてくれたりしたので楽しく話し合いなどが出来ました。
(中学1年生)

大きい模造紙を使って、複数人で発表する経験がなかったので印象に残りました。大学生や他県の中学生と交流する機会がなかったので話せて楽しかったです。
(中学2年生)

私は菊池先生のレジ袋とマイバッグのお話が印象に残りました。合間にみんなでゲームをしたりじゃんけんをしたりして仲が深まって楽しかったです。次回も行ってほしいです。
(中学3年生)

AIの話がとても面白かったです。「地獄への道は善意で舗装されている」という話が、確かにと思いました。再犯率をだす話のとき、そういうときでも一応使っていることになったのが驚きでした。いろいろな凄惨な先生のお話が聞ける機会がまたあるなら聞きたい。
(中学2年生)

所先生との討論がとても良い経験になりました。また、全国の中学生と話したり、多世代交流をする中で、多様性の大切さを改めて感じました。みんなで食べるお弁当はとてもおいしかったです。未来人財育成塾に参加して、たくさんの刺激を受けて、新しい価値観に触れることが出来ました。
(中学2年生)

他の仲間の、いろいろな意見が聞けて良かった。
(中学2年生)

先生の講義や、講義の中での冗談など楽しく聞けました。全国の中学生と知り合うことができ、有意義でした。
(中学3年生)

講義を聞いて自分の知らなかったことや思い違いをしていたことに気づいたり、チューターや他の中学生との交流が印象に残りました。(中学3年生)

チューターさんや班の仲間たちが、失敗しても励ましてくれたり、協力して一つの意見を他の班の人達に伝えることが出来たことが印象に残りました。(中学1年生)

他の県の中学生と交流して、言葉の違いに気づく事が出来ました。講義の先生方のお話では、特に早坂先生の講義が印象に残りました。今回は、3年生の方が中心に考えていったので、来年は自分がその立場になって参加してみたいです。(中学2年生)

前回参加したときよりも班のメンバーとたくさん会話できたのが良かった。(中学3年生)

たくさんの分野の専門家の先生方の講義から、今の社会の課題や、プラチナ社会を作るために必要なことについて学ぶことができたので、次回もさまざまな分野の先生の講義があると楽しいと思う。有名な先生方の講義やチューターの皆さんとの関わり、さらには日本各地から参加した中学生とのふれあいは、普段の生活では経験することのできない貴重なものであった。(中学2年生)

他の県の人たちと自分達の地域(現状)について話したことが楽しかった。(中学3年生)

同年代の人たちと様々な視点から物事を考えることができた。色々な分野の先生方の話を聞くことができたし様々な都道府県の人達と意見交換や、資料作成などをすることができた。(中学2年生)

身近なプラスチックの問題や、社会人の方の発表が、会社のことや、高齢化少子化などの大人からの視点じゃないと見えないことが題材になっているのがあり興味深かった。(中学2年生)

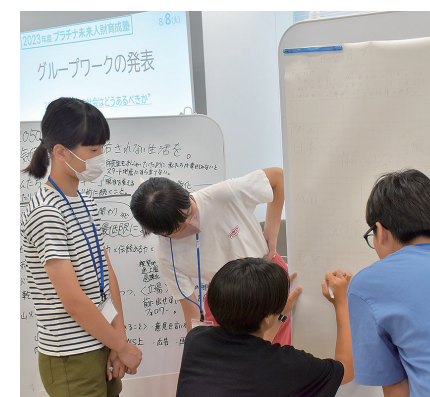
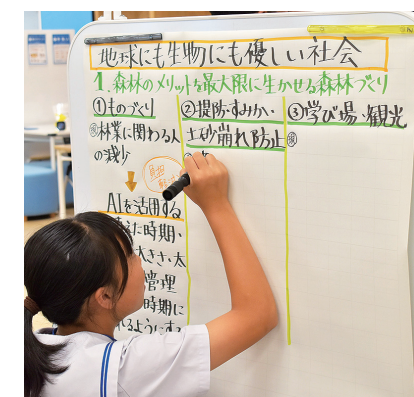
様々な場所の中学生、大学生、講師の方々の話を聞くことができて、自分の知っている世界はとっても狭くて、広い世界に色々な人がいるということがわかりとてもおもしろかった。次回もたくさんの人に地球について、日本の未来について考える場所になることを期待します。(中学3年生)

保護者が参加後のお子様と接して感じたこと

※未来人財育成塾終了後に行ったアンケートの回答より一部を紹介します。

- 自分に自信がなく、周りの活発な意見交換に心が折れそうになっていましたが、最終日は意欲的に動き発表も立派でした。乗り越える事ができたという経験を得られ、自信になったと思います。それをまとめて発表まで持っていくというのは、とても難しいことをしていると感じました。
- 義務教育では教わらないことを教わり、将来に向けて今の勉強をこれまで以上に頑張ろうとしているようです。
- 話をする中や、テレビでの情報に触れる際、自分が受けた講義の内容を思い出しながら話をしてくれることがあります。教わった内容が自分の中で昇華されているのだと感じます。
- 人見知りかなと思っていた我が子が、知らない人ばかりの中で、たくさんの大人の人や同じ中学生と交流でき、楽しかったと言っていました。
- 複数回参加しているので、本人が過去の自分と比較して成長を実感できている様子が見て取れたことが最大の収穫です。
- 色々考えることにより、一皮剥けた感じがしています。大変良い経験をさせてもらい感謝しています。
- 一緒に参加・同宿した学友との仲が深まった。年上の意見・発言に対して、自分の感想や意見をはっきりと言えるようになったようです。
- 人見知りなのでグループでの意見交換など心配していましたが、グループ内で自分の意見を言うことができたとのことで自信に繋がったようです。
- 日常のささいなことにも、なぜを持つ視点を持っている。島という狭い世界から、広い視野を持つことが出来ている。
- グループワークで自他を尊重する行いが身についたように感じる。持続可能な未来社会へ、沢山の未来人財育成をお願いいたします。
- 本人も話していましたが、とても有意義な4日間だったようです。貴重なお話がたくさん聞けて全国の同年の友達と出会えたこと等、学びの連続でした。世界観も少し広がったようです。
- 大学の先生からの講義を受け、新しいことを知れたことはすごく楽しかったようです。中3の進路を考えるこの時期に参加できたことは、自分の将来を考えるのに良かったようでした。また、全国の中学生と一緒に考えたり出来たことはよい刺激になったようです。
- 参加して得た知識を沢山話してくれていました。グループ討議を通して、有意義な経験が出来たようです。
- テレビのニュース等で、環境問題や世界情勢が流れると、興味を持って見る事が多くなったと感じています。
- とても楽しかったとイキイキと話してくれ、市へ提出したレポートをみても成長を感じました。
- 様々な講義を通じて、自分の将来を改めて考える良い機会になった様です。日常の学校生活とは違う経験をした事で、視野が広がった様に思います。地方の子どもには、中々機会の無い良い経験をさせていただき有難う御座いました。
- まず、子どもが参加者募集のチラシを見つけてきて「参加したい」と言い出したことに驚きました。いろんな人の意見が聞きたいから参加したいと。当日までに予習をしたり、ホテルに帰ってから私がもらっていた冊子を見直したりと意欲的な様子が見られ嬉しかったです。
- チューターの大学生の方や、全国から来られた中学生の皆さんと関わることができて、より幅広い視野を身につけることができて感じております。ひとりで東京に来て塾に参加したことも、本人にとっては良い経験になったようでした。この度は貴重な機会をいただき、どうもありがとうございます。運営に当たられたスタッフの皆様にも厚く御礼申し上げます。
- 全国の中学生と交流して意見交換することで、考え方の視野が広がったと思います。親子の会話より同年代と意見交換するほうが影響力があるようです。昨年はオンラインで参加しましたが、パソコン操作に慣れず、かなり緊張していました。今年是对面開催で、初日からとても生き生きしていました。最初のアイスブレイクが良かったです。授業では学ぶことができないことをたくさん教えていただきました。

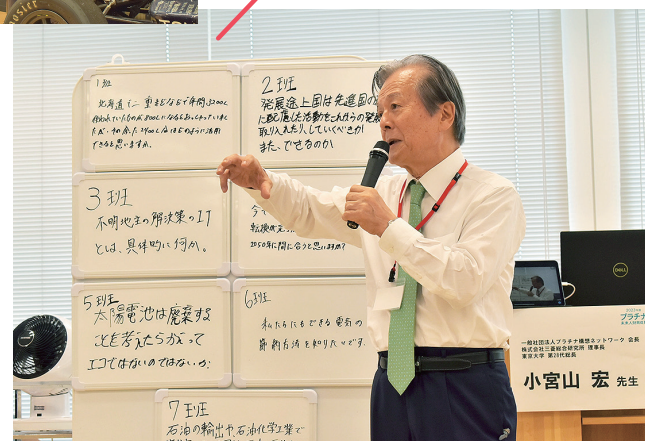
授業・グループワークの様子



熊本県菊池市からの派遣生徒8名は、台風の影響で会期終了を目前に帰宅を余儀なくされましたが、参加した3日間充実した時間を過ごせたと思います。

各分野を代表する先生による講義と全国の中中学生との交流は非常に有意義なものとなりました。

グループワーク体験や大学生チューター、社会人との交流は参加中学生にとって良い刺激になったと考えられます。



授業・グループワークの様子



初日のアイスブレイクでは、ペーパータワーを班ごとに協力して作り高さを競うことから、班での交流を深めました。



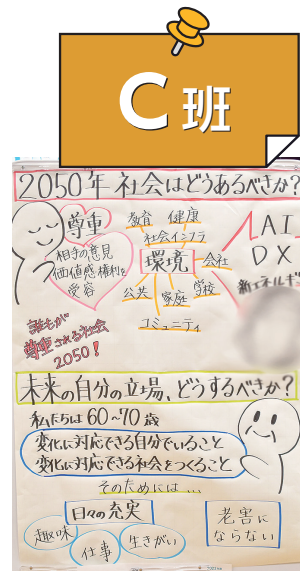
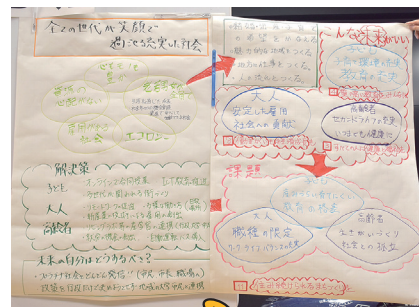
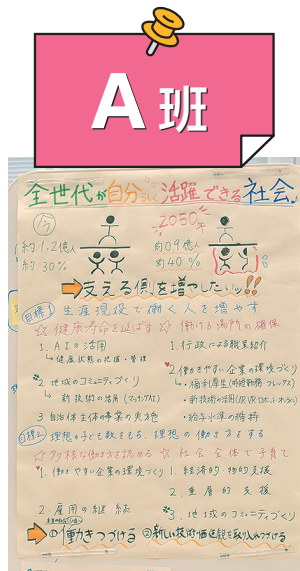
授業・グループワークの様子



会期中の後半2日間にコラボした「プラチナ構想スクール生」の発表

発表資料をまとめる合間には、参加中学生と社会人（自治体職員）、大学生チューターが活発に意見交換を行い、多世代による交流でお互いに良い経験となりました。

プラチナ構想スクールの監修をお願いしている名古屋大学医学部附属病院教授の水野正明先生からは「立場の違う人達が集まり議論すると必ずいい答えが出てきます。このプラチナ未来人財育成塾も未来を作る中学生の皆さんと今の社会を作るプラチナ構想スクール生（社会人）が集まり、今を作り未来を作ることで一体感が生まれたと思います。素晴らしい議論・発表を拝見させて頂き有難う御座いました」との言葉をいただきました。



一般社団法人プラチナ構想ネットワーク会員企業

※2023年8月現在

1.法人A(五十音順) 52社

- 旭化成株式会社
- 株式会社梓総合研究所
- 株式会社安藤・間
- イオン株式会社
- 出光興産株式会社
- 株式会社イトーキ
- イマジニア株式会社
- AGC株式会社
- ENEOSホールディングス株式会社
- 王子ホールディングス株式会社
- 株式会社大林組
- 鹿島建設株式会社
- 株式会社カネカ
- キッコーマン株式会社
- 株式会社クリーンプラネット
- サントリーホールディングス株式会社
- 清水建設株式会社
- 株式会社シェルター
- 信越化学工業株式会社
- 住友化学株式会社
- 住友林業株式会社
- 双日株式会社
- 株式会社染めQテクノロジー
- 第一生命保険株式会社
- ダイキン工業株式会社
- 大成建設株式会社
- 株式会社大和証券グループ本社
- 大和ハウス工業株式会社
- 株式会社竹中工務店
- 中外製薬株式会社
- DMG森精機株式会社
- 東京製鐵株式会社
- 株式会社トクヤマ
- トヨタ自動車株式会社
- 日揮ホールディングス株式会社
- 日本電信電話株式会社
- 日本郵便株式会社
- 株式会社博報堂DYホールディングス
- 阪急電鉄株式会社
- 人の森株式会社
- 株式会社堀場製作所
- 株式会社みずほフィナンシャルグループ
- 三井化学株式会社
- 株式会社三井住友銀行
- 三井不動産株式会社
- 三井ホーム株式会社
- 三菱地所株式会社
- 三菱商事株式会社
- 株式会社三菱総合研究所
- 株式会社三菱UFJ銀行
- 山一興産株式会社
- 株式会社リクルート

2.法人B(五十音順) 38社

- 株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ
- 株式会社秋田銀行
- 株式会社アクシス
- アサヒホールディングス株式会社
- 味の素株式会社
- アステナホールディングス株式会社
- 株式会社一条工務店
- 株式会社大分銀行
- 大阪ガス株式会社
- 九州電力株式会社
- 株式会社クボタ
- 株式会社熊谷組
- 株式会社ザ・ネクスト・ワン
- 株式会社シー・アンド・アール
- JFEプロジェクトワン株式会社
- 株式会社正興電機製作所
- 西濃運輸株式会社
- 積水ハウス株式会社
- 太陽石油株式会社
- 株式会社タカギ
- 中国木材株式会社
- 東急株式会社
- 東京センチュリー株式会社
- 株式会社東芝
- 東北電力株式会社
- 東レ株式会社
- 戸田建設株式会社
- ニチハ株式会社
- 阪和興業株式会社
- 株式会社バイオテックス
- 東日本旅客鉄道株式会社
- 芙蓉総合リース株式会社
- 株式会社前川製作所
- 三井住友トラスト・ホールディングス株式会社
- 三菱電機株式会社
- 明治安田生命保険相互会社
- 株式会社山口銀行
- 株式会社リビングプラットフォーム

3.法人C(五十音順) 53社

- 会津電力株式会社
- 株式会社アクティブアンドカンパニー
- 株式会社アスソラ
- 株式会社アルファフォーラム
- 株式会社Andeco
- 株式会社WELLNEST HOME
- 宇津商事株式会社
- 一般財団法人AVCC
- エミプラスラボ合同会社
- 株式会社MK総合研究所
- 株式会社OAG
- 株式会社Opening Line
- 株式会社キャリア開発・アンド・クリエイション
- 株式会社グッドバンカー
- Global Mobility Service株式会社
- ケアプロ株式会社
- ケーティーオールジャパン株式会社
- さくら共同法律事務所
- さくら共同法律事務所
- サステイナブルエネルギー開発株式会社
- サニーライブホールディングス株式会社
- SUNDRED株式会社
- 株式会社JHE
- ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社
- 小豆島ヘルシーランド株式会社
- 株式会社森林環境リアライズ
- 森林資源バイオエコノミー推進機構株式会社
- 税理士法人ネイチャー
- 株式会社セントグランドW
- Sotas 株式会社
- 株式会社ダイセキ環境ソリューション
- 株式会社T2
- 株式会社テクノロジーOne
- 株式会社新見ソーラーカンパニー
- 一般財団法人PVリボン協会
- 株式会社HYAKUSHO
- 株式会社ヒューマノーム研究所
- 株式会社拓
- 株式会社HIROTSU バイオサイエンス
- 株式会社プラチナマイスター
- 株式会社プログレッシブ
- ベジタリア株式会社
- my FinTech株式会社
- 三宅坂総合法律事務所
- みやまパワーHD 株式会社
- ミュージックセキュリティーズ株式会社
- 株式会社みらいリレーションズ
- 株式会社USD
- 株式会社ユカリア
- 株式会社ランドリーム
- 株式会社リグノマテリア
- 一般社団法人リファイン就労支援センター
- ワークログ株式会社

生徒派遣にご協力いただいた自治体

荒川区・菊池市・琴浦町・西之表市・久山町・南伊豆町

ご支援いただきありがとうございました